

自転車に乗って、町のお宝探し

◎スカベンジャーハント in 日吉

お宝を発見した様子
の参加者たち



11月12日、愛媛県で制定されている「愛媛サイクリングの日」に合わせ、日吉地区で「スカベンジャーハント in 日吉」が開催されました。

「ガラクタ集め」を意味するスカベンジャーハントとは、地図を頼りに自転車に乗って町内を駆け巡り、提示されたお題を見つけて撮影したり、体を使ったゲームに挑戦したりしながら、ポイントを獲得していくゲーム。参加者たちは、高得点を目指し、日吉地区を奔走しました。

お題の中には難易度の高いものもありましたが、参加者たちは地元の人に尋ねながら、一つ一つクリアしていました。

長年にわたる功績が認められ…

◎全国町村監査委員協議会表彰

表彰を受けた上甲康夫さん



「平成29年度町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会」は11月1日、2日の両日、東京都にあるメルパルクホール東京で行われ、鬼北町監査委員の上甲康夫さん、沢松が監査功労者として表彰されました。

上甲さんは平成22年に町の監査委員に就任。それ以来、監査の重責を担い、公正で合理的かつ効果的で健全な行政運営のために、長年尽力してきました。その真摯な仕事ぶりをもって、これまで町行政の健全運営に役果たしてこられた上甲さん。今回、その功績が認められ、表彰されたものです。

国史跡を肌で感じ、学ぶ歴史

◎国史跡等妙寺ウォーキング

等妙寺ウォーキングの様子



11月19日、「等妙寺ウォーキング」が中世から近世等妙寺の現在までが行われました。

これは、近年明らかとなってきた霊場としての等妙寺や、旧等妙寺の最新の発掘調査状況を多くの方に知ってもらうために開催されたもの。この日は、町内外から約30人が参加しました。

講師に石垣技術研究機構の高瀬哲郎氏を迎え、現等妙寺周辺や、発掘調査中の本堂跡庭園を散策し、等妙寺旧境内について理解を深めた参加者たち。道中、参加者たちは、石積み技術や、変わりゆく史跡の姿に、感嘆の声をあげていました。

お米ができるまでの大変さを体感

◎ふれあい農園事業 古代米脱穀

足踏み脱穀機で作業する児童



11月13日、泉小學校で、古代米の脱穀が行われました。

このお米は、6月に泉小學校の児童たちが田植えを行ったもの。これまで赤米と黒米の2種類の古代米を栽培し、10月下旬に稲刈りが行われました。

まず、鬼北町老人クラブ泉支部の皆さんが、児童たちに昔の農機具を使った脱穀作業の一連の流れを説明。その後、児童たちは、「足踏み脱穀機」で稲穂を落として「もみふるい」にかけ、「唐箕」と呼ばれる農機具で、塵やもみ殻などを吹き飛ばし、玄米にしてみました。児童たちは、すぐに農機具を使いこなすことができ、作業を行いました。